

被疑者供述調書 (平成 年 月 日 において取調べ)

1 自己の意思に反し、供述する必要がないことは、説明を受け分かりました。

2 別紙現場の見分状況書 別紙 のとおり

交通事故を起こし、相手方がけがをしたことに間違いありません。

事故直前の私の車両の速度は、約 km/hでした。

3 この事故で私が不注意だった点とその理由は、

4 相手方の不注意な点は、ありません。 分かりません。

5 相手方との示談については、交渉中です。 これから話し合います。

6

供述人

㊟

以上のとおり録取して読み聞かせたところ、誤りのないことを申し立て署名 印した。

前同日

警察署 司法

㊟

(注意) 印のある欄については、該当の印の中にレを付けること。

(用紙 日本工業規格 A 4)